【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2005-100445(P2005-100445A)
【公開日】平成17年4月14日(2005.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2005-015
【出願番号】特願2004-318504(P2004-318504)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０６Ｆ　1/00
　Ｇ０６Ｆ　9/445
　Ｇ０６Ｆ　12/14
　Ｈ０４Ｎ　7/173
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｆ　9/06　６６０Ａ
　Ｇ０６Ｆ　12/14　５２０Ｄ
　Ｈ０４Ｎ　7/173　６３０
　Ｈ０４Ｎ　7/173　６４０Ａ
　Ｇ０６Ｆ　9/06　６５０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年8月24日(2005.8.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　センター装置とネットワークを介して接続可能な受信端末であって、
　ソフトウエアを格納する格納手段と、
　前記ソフトウエアの属性値を求める照合手段と、
　前記センター装置との間で前記ソフトウエアの課金処理を行う課金手段と、
　前記ソフトウエアを実行する実行手段と、
　要求に応じて前記属性値を参照し、前記属性値に基づいて、前記課金手段または前記実行手段に処理の実行権を渡す選択手段と、
　を具備することを特徴とする受信端末装置。
【請求項２】
　前記ソフトウエアを前記センター装置からダウンロードするダウンロード手段、をさらに具備し、
　前記選択手段は、要求に応じて前記属性値を参照し、前記属性値に基づいて、前記課金手段、前記実行手段または前記ダウンロード手段に処理の実行権を渡す、
　ことを特徴とする請求項１記載の受信端末装置。
【請求項３】
　前記属性値は、前記ソフトウエアの利用が許可されているか否かを示す情報、前記ソフトウエアが前記格納手段に格納されているか否かを示す情報、または、前記ソフトウエアがダウンロード可能か否かを示す情報である、
　ことを特徴とする請求項２記載の受信端末装置。
【請求項４】
　前記受信端末は、利用可能なソフトウエアに関する情報である利用可能ソフトウエア情

報を記録した可搬型蓄積装置と接続可能であって、
前記格納手段に格納されたソフトウエアに関する情報である格納ソフトウエア情報を記録したソフトウエア管理手段、をさらに具備し、
前記照合手段は、前記利用可能ソフトウエア情報と前記格納ソフトウエア情報とを照合して前記属性値を求める、
ことを特徴とする請求項１記載の受信端末装置。
【請求項５】
前記利用可能ソフトウエア情報には、各ソフトウエアに対応した第１のバージョンが記載され、
前記格納ソフトウエア情報には、各ソフトウエアに対応する第２のバージョンが記載され、
前記照合手段は、同一ソフトウエアについて、前記第１のバージョンと前記第２のバージョンとを比較して前記属性値を求める、
ことを特徴とする請求項４記載の受信端末装置。
【請求項６】
前記選択手段は、前記属性値に応じたメッセージを前記受信端末の画面に表示する、
ことを特徴とする請求項１記載の受信端末装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
本発明の受信端末装置は、センター装置とネットワークを介して接続可能な受信端末であって、ソフトウエアを格納する格納手段と、前記ソフトウエアの属性値を求める照合手段と、前記センター装置との間で前記ソフトウエアの課金処理を行う課金手段と、前記ソフトウエアを実行する実行手段と、要求に応じて前記属性値を参照し、前記属性値に基づいて、前記課金手段または前記実行手段に処理の実行権を渡す選択手段と、を具備する構成を採る。